

教育目標
 いのちを大切に 共に輝き 生きていこう
 かしこく なかよく たくましく

校内研究における教育目標の具現化
 かしこく 正しい知識・技能を身に付ける
 なかよく 協働して考えを深め、表す
 たくましく なぜだろう、どうすればよいだろうと自ら考え、ねばり強く取り組む

児童の実態

- ・授業の仕掛け、工夫を素直に喜び、学びを楽しむことができる。
- ・地域の特性により、互いの考えや思いを細やかに表さなくても分かり合えることは、長所でもあり課題でもある。
- ・基礎学力の定着に不確かさが見られる。

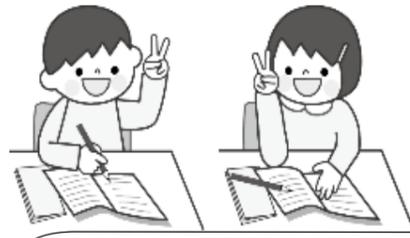
教師の願い

- ・基礎的な学力を定着させたい。
- ・物事をじっくり考える習慣を身に付けさせたい。
- ・互いの考えを対話的に伝え合い、深め、広げられる力を身に付けさせたい。

研究仮説
 自分や友達の考えを様々な方法で可視化し、対話的に伝え合いながら整理することで、自分の考えを深め広げる力や表現する力が育つであろう。

研究主題

自分の考えをもち、表現できる児童の育成
 ～可視化・整理の仕方を工夫して～



めざす児童像

低学年

自分の思いや願いをもち、体験的な活動を通して表現できる児童

中学年

学んだことや経験したことを生かして自分の考えをもち、表現できる児童

高学年

既習事項や他者の考えを取り入れながら自分の考えを深め、表現できる児童

自分の考えをもつために

- ・児童の気づきや疑問を引き出す教材・資料の精選と提示
- ・豊かな体験と学びを提供する教具の準備
- ・疑問や気づきを生かし、問題意識を絞った課題設定
- ・シンキングツールを活用した自力解決
- ・学習カードの工夫
- ・板書の工夫
- ・教室掲示を通して図る、学習内容の定着
- ・ICT機器の効果的な活用

考えを表現するために

- ・ジグソー学習による協働的な学び
- ・KJ法などを用いた意図的な意見交流
- ・タブレット端末の活用
- ・定型文・話型の提示を活用した交流の促進
- ・教師による適切なファシリテーション
- ・学習への意欲を高めるための資料提示
- ・自分の考えを表出し、相手の考えを認め合えるような温かい学級風土

校内での日常的な取組

- ・個に応じた支援の充実
- ・計算名人
- ・日記・作文指導
- ・音読指導（校長室検定、音読集会）
- ・地域人材との連携による特別授業
- ・ALTによる朝の放送
- ・充実した行事、特別活動
- ・図書室の整備や読書指導
- ・指導力向上のためのOJT

研究主題に迫るために（研究の柱）